

道南

北海道道南会会報

発行 2008年1月1日

発行所 北海道道南会事務局

横浜市鶴見区生麦4-9-1 3-803

TEL&EAX 045-505-9709

連絡所 函館市東京事務所〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-29

TEL.03-3261-0072

ふるさと 二題

道南会会長 川守田孝平

一、我が故郷

若い頃、都会に憧れて札幌に住み、そして東京へとやって来た私ですが、古稀を過ぎた今、故郷を思う気持ちは、人一倍強くなっています。

会社勤めをしていた私は、転勤、また転勤で色々な土地での、暮らしを続けてきましたが、何とか早くその地域にとけこみ、第二、第三の故郷と思うように努めてきました。

しかし年を重ねるほどに第一の故郷である、函館への思いが強まり、故郷函館の風景や町並み、親兄弟、友人の顔が夢に現れることがあります。

函館山に登って津軽海峡を見渡すと、左手に駒ヶ岳を眺め、眼下に巴の港を望む、なんととも言えない景色に会えます。更に眼を移すと、元町界隈の教会、そして寺院が立ち並び、絵葉書のような風景が広がっています。

このような、他の都市から見たら羨ましがられるような、資源を備えた函館は素晴らしい観光都市です。国際観光都市を謳っている函館がますますその力

を貯え、発展して行くことが、道南全体の活性化に繋がって行く事と思えます。

今私たちは、函館のために何が出来るか、道南のために何をしたら良いのかを、考えていますが、可能なことから実行して行くことが大事だろうと思っています。

それには先ず、函館がどんな町を目指しているのか、どんな事を理想としているのかを良く理解した上で、私たちに、出来

る事や望む事などを提案して行きたいと思えます。

遅ればせながらこのような事が、道南会の役目の一つであると考え、市の『広報はこたて』を参考に、担当部署との連携を密にして、ひとつひとつ前に進めたいと思っております。

二、函館弁を愛する会

全国のふるさと会の方たちと話をしていると、いろいろわれわれと共通した話題があります。

その一つに、会員の方々が、ふるさとの集りに出席する一番の目的は、懐かしい友人に会うことは勿論ですが、何と云ってもふるさとの方言、弁で気兼ねなく、お喋りするのが楽しみ、というのが圧倒的に多いようです。

私たちもそうではないでしょうか。

平成七年七月、聚楽で開催された夏季懇親会で、当時の和田名誉会長が『函館弁を守る会』を創ろうと提案され、それに賛同した三十二名の方の署名が、手許に残っております。

この二ヶ月ほどあとに田沼現名誉会長が、何かの会合の折『函館弁を守る会』より『函館弁を愛する会』として、道南会の活動の一環に加えたらどうかとお話をされたことがあります。



す。

その後この会報「道南」に平成十一年新年号から三年間、六回に亘って函館弁の単語を連載しました。この連載が終った次の号、平成十四年夏季号に顧問の相馬正樹先生が「方言としての函館弁」という論文を寄稿しております。

先生は他にも会報に連載中の函館弁について、中間講評を下さり、次のようなご指摘を頂きました。

(1) 単語だけをいくら列記しても使い方の例示がないと飽きられてしまう。例えば、「オライのパサマ、アンペイワルクテ

寝でイルンダドモ、ワラサンド
うるさくて、どうもアズマシク
ネイようだんだ」というような
文章が欲しい。

(2) 標題が「函館弁」となっ
ているのは間違いで、弁とい
うのは方言のことであり、正しく
は「北海道弁の函館訛り」で、
東北弁の津軽訛りというよう
になる。したがってわれわれが普
段使っている、函館弁、津軽弁
というのは間違いなのである。

このあと、先生に色々とお教
わりながら、函館訛りの例題を募
集し、連載しようと考えていた
のですが、三年前に先生が他界
されてから、頓挫したままにな
っておりました。

生前、何時もさりげなく函館
弁を使って、われわれを和ませ
てくれた、和田さんが提唱され
て生れかかった「函館弁を守る
会」を、「函館弁を愛する会」
として、今、改めて誕生させた
いものと考えております。

相馬先生のご指摘による「北
海道弁の函館訛り」が正しいと
思いますが、会の名前には「函
館弁」の方を採用したいと思っ
ています。

来年の新年総会の折に、この
『函館弁を愛する会』への入会
希望者を募集致しますので、是
非ご入会を賜り、函館弁や函館
訛りに関する、ご意見やご寄稿

稿をお寄せ下されば、まことに
有難いと思えます。
道南会の集まりでは、大いに
函館弁で喋り合おうではありませんか。

.....
イッチョーマエノ
ドサンコハ
ハコダテベン
ワガネバナソド

人見知りをすることをヒトメ
スルという。また、ヒトメスル
人をヒトメコギといったりす
る。春の入学期をむかえ、新し
い園児がいつまでも周囲となじ
まずに泣き続けることがある。
先生が最も手を焼く時期だ。

コノコドモ ヒトメシテ スグ
ナゲンダ。
(この子ども、人見知りして、
すぐ泣くんのだ)

自分の家族には、よくなつい
ているが、他の人にはなつか
ない子どもがいるものである。

マコト ヒトメコギダンタモ
ノ。ヨソノヒトクレバ スグ
ヒトメシテ テテ コネンタモ
ノ。

「北海道弁・函館弁」
川内谷 繁三 著
幻洋社 発行

函館市の状況

函館市東京事務所長 會田 雅樹

注目を集める

函館の秋のイベント

今回の「函館の近況」は、昨
年開催され、注目を集めた函館
の秋のイベントをご紹介します。

「函館市西部地区

2007秋のバル街」

昨年9月9日、函館市西部地
区の飲食店をスペインの立ち飲
み居酒屋が軒を連ねる「バル」
街に見立てて、飲み歩きを楽し
む「函館西部地区2007秋の
バル街」が開催されました。
平成16年から始まったこのイベ
ントは、今回で8回目を迎え、
参加店は60店に拡大しました。



参加者はまず60店のうちか
ら、好みの店を選んで入店、参
加店ではドリンク1杯と店の自
慢のピンチョス(つまみ)1品
が提供されます。



入店に際しては事前に購入し
た「バル街チケット」が必要で
すが、前売りチケット約300
0組は完売し、当日券について
も好天が幸いし、朝早くから好
調な売れ行きを見せていまし
た。

早い店は午後2時から店を開
き、同5時頃には各店のピンチ
ョスなどを宣伝する掲示板が設
置された「地域交流まちづくり
センター」などに人が集まり、
次々と行列のできる店も現れ
て、この日1日は夜遅くまでパ
ンフレットを片手にお目当ての



店を目指してそぞろ歩く多くの
市民で賑わいました。

また、回を重ねることに盛
大になってきているこのイベ
ントが東京銀座にも出現、昨
年10月31日～11月6日にかけ
て東京銀座の松屋デパートで
開かれた「北海道物産展」で、
会場の一角にミニ「バル街」
を再現する企画が大成を収
めました。

次回の「バル街」の開催は
未定ですが、全国に発信し、
多くの観光客と市民の交流の
場となるよう、さらにパワー
アップした「バル街」の開催
が期待されます。



第3回はこたて

湯の川温泉泊覧会
(オンパク)

湯の川温泉街を中心に多彩なイベントを楽しんでもらう第3回はこたて湯の川温泉泊覧会(オンパク)は「湯けむり見聞録」そっと教えるおとなのより道「我が街新発見!新体験!」をサブテーマに「おでかけプログラム」を拡大し、昨年10月27日から16日間にわたって開催されました。

「オンパク」とは、もともとは大分県・別府の「集客交流事業」、別府八湯温泉泊覧会の略称で、小規模のイベント・教室・ガイドツアーなどを2〜3週間の期間内に延べ200回程度開催するもので、地域内の交流・地域活性化に役



立っているのみならず、新しい「体験型観光」の成功事例のひとつとして、別府の観光事業の再生にも大きな貢献をしています。

函館オンパクは別府オンパクでの経験・ノウハウ・システムをお手本に、函館の独自性も付け加えて、函館および湯の川温泉の新しい魅力をつくりだす起爆剤としての役割を期待して開催されています。

会場は湯の川温泉の22軒の旅館・ホテル、さらに香雪園や市内の街歩き、近郊へのバスツアーもあり、中には「温泉卓球」「女将の日本舞踊」「銭湯寄席」「ピラティス」「アロマトリートメント」などユニークなものなど、開催数の

べ170回以上、合計70種類のプログラムで構成されました。このプログラムについては、すべて事前予約制(参加費は1〜3千円)、会員用ウェブサイト及び電話で受付を行いました。開幕前日の26日の予約終了(午後5時)時点で、19プログラムが満席となり、予約人数は1917人に達するなど、市民だけでなく多くの観光客からも好評を博し、盛況のうちに11月11日終了しました。



函館弁コーナー

◎ワツタメガス
全力を出してどんどんやる状態をワツタメガスという。

ソラモヨー オガシクナツテキタド。ワツタメガシテ シゴド。シネバアメニ フラレルド。

(空模様がおかしくなってきたぞ。全力を出してどんどん仕事をやらなければ、雨に降られるぞ)

ウジノ トーサン コドモ キカネバ ワツタメガシテ タダグンダ。

(家のお父さんは、子どもがいうことを聞かなければ、めっちゃくちゃにたたくんだ)

◎タマゲル
びっくりすることをタマゲルという。

ソツタラニ オドガスモンダモノ。タマゲデマツタナ。
(そんなにおどかすんだもの。びっくりしてしまった)

タマゲルのほかに、ドツテンスル(動転する)やビックリコイダ(びっくりした)も使われる。

キノノパン ジュージロノドゴ ウセツシタツケ シト アルテルモンダモナ。ドツテンシタナ。

(昨日の晩、十字路のところで右折したら、人歩いているもんだもな。びっくりしたな)

明けておめでとうございます
道南会名誉会長

田沼 修二

明けておめでとうございます
道南会会長

川守 田孝平

明けておめでとうございます
道南会副会長

沼崎 貞良

明けておめでとうございます
道南会副会長

板垣 寿見子

明けておめでとうございます
道南会副会長

薬袋 泰

函館の祭り・イベント

「ほこだて検定公式テキストブック」より

五稜星の夢（函館市・十二月
～二月）

寒の海で祈願する行事です。

一九八九年（平成元）より始
まった「五稜星の夢」イルミネ
ーションは、特別史跡五稜郭跡
の堀の周囲一・八kmを電球で飾
り五稜星形を浮かび上がらせる
もので、冬の五稜郭の美しさを
全国にアピールしています。

函館公園は約六百本・五稜郭
公園は約千六百本の桜がゴール
デンウィークを前後に咲き誇
り、夜桜見物も楽しめます。

佐女川神社の寒中みそぎ（木
古内町・一月中旬）

箱館五稜郭祭（函館市・五月
中旬）

寒中みそぎは一八三一年（天
保二）から続く豊漁豊作を願う
伝統行事で、行修者と呼ばれる
四人の若者が佐女川神社にこも
り、真水で繰り返し身を清め、
四体の御神体とともに一月の極

一八六九年（明治二）五月十
八日、蝦夷共和国を夢見た榎本
武揚が、黒田清隆率いる官軍に
五稜郭を明け渡し、戊辰戦争に
終止符が打たれました。
一九七〇年（昭和四五）、この
戦いで散った志士たちをしの



び、このお祭りが有志により始
められました。現在では、全国
各地から参加者が集う「土方歳
三コンテスト全国大会」が行わ
れているほか、ハイライトはペ
リーの箱館来航から箱館戦争終
結までを題材に、総勢約千人が
当時の衣装を身にまとい街を
練り歩く維新パレードです。

恵山つつじまつり・椒法華ど
うだんつつじ祭り（函館市・
五月下旬）

恵山つつじまつりは、活火山
恵山の麓にあるつつじ公園をメ
イン会場に行われます。六十万
本ともいわれるエゾヤマツツジ
やドウダンツツジの開花に山裾
が真紅に染まる姿は圧巻です。
椒法華どうだんつつじ祭りは恵
山岬灯台公園を会場に開催。歌
謡ショーなどのステージ、地元
海産物の販売コーナーなどさま
ざまな催しが行われます

ひろめ舟祭り（函館市・六月
上旬）

エネルギーシユな海の男たち
の祭り、メインイベントの
「舟漕ぎ競争」では豊かな海の
恵みと漁港に感謝し豊漁を祈願
します。漕ぎ手の男たちの迫力
と勇ましい姿、郷土芸能も織り
交ぜ熱気に包まれるお祭りで
す。

はこだて花と緑のフェスティ
バル（函館市・六月下旬）

花と緑に包まれた潤いある豊
かなライフスタイルと花文化を
推進する目的として開催される
催しで、ガーデンングコンテス
トやフラワーマーケットなど、
文字通り花や緑に関するイベン
トです。

八雲山車行列（八雲町・七月
上旬）

北海道三大あんどん祭りのひ
とつで、二〇〇四年度（平成十
六）には「北海道地域文化選奨
特別賞」を受賞しています。一
九八二年（昭和五七）に青年団
体が運行した四台の山車行列を
きっかけに始まり、現在では毎
年二十数台の山車が参加、三万
人ももの観衆を楽しませていま
す。

市民創作函館野外劇（函館
市・七月～八月）

一九八八年（昭和六三）に始
められた国内最大規模の野外劇
です。特別史跡五稜郭跡の堀と
土手をステージに、延べ一万人
の市民の参加によって演じられ
る函館の歴史大スペクタクルで
す。

多くの市民ボランティアで支え
られている野外劇は全国的にも
評価が高く、これまで数々の賞
を受賞しています。マスコミを
通じ全国に紹介されていること
から、近年は野外劇鑑賞ツアー
なども企画されています。

高田屋嘉兵衛まつり（函館
市・七月下旬）



函館を拠点に拮据(えとろふ)などの北方航路や北洋漁場の礎を築き、函館経済に功績を残した高田屋嘉兵衛を顕彰する祭り、「高田屋嘉兵衛像」前を中心に多彩な催しや布団だんじりの山車パレードが繰り広げられます。

函館港まつり(函館市・八月一〜五日)

函館最大のお祭り、市街地の大半を焼けつくした一九三四年(昭和九)の大火で打ちひしがれた市民の心を励まし、復興への意欲を向上させるため、翌年第一回港まつりが開催されました。このときは、我が国最初の貿易港として開港後七十七年目を数える「喜寿」のお祝いも兼ねていました。

現在港まつりは八月一日〜五日の日程で開催されており、一日は開港パレード・開会式に続いて函館港での全国花火大会、二日は十字街・松風コース、三日は堀川・五稜郭コースで二日間わたって約三万人が参加するワッショイ



はこだてパレードが盛大に開催されます。その他関連行事なども様々開催され、五日の大門歩行者天国・開会式で幕を閉じます。

踊らにや損！函館名物いか踊り(函館市)

函館港まつりを中心に踊られている「いか踊り」が生まれたのは一九八一年(昭和五六)春のこと。市内の飲食店に集う仲間達の酒飲み話がかきつけとなりました。港まつりを、もっと自分達の楽しめるお祭りにしよと、楽しく踊れる方法を議論した結果、函館はイカの街だから「いか踊り」にしようということになったのです。

リズムカルで覚えやすい振り付けと音楽は年を重ねて次第に浸透し、一九八六年(昭和六一)にはいか踊りがレコード化される事となり、これを境に市民権を確立していきます。今では、幼稚園や小学校の子供

からお年寄りまで、港まつりパレード参加者のうち一万人以上が群舞する、函館を象徴する踊りとなったのです。簡単な振り付けは観光客にも好評で実行委員会では団体向けにインストラクターの派遣も行っています。

函館八幡宮例大祭(函館市・八月中旬)

二百年以上昔より続くお祭り、重さ二七の神輿による一三四段の石段の駆け上がりも見所です。

はこだて湯の川温泉いさり火まつり(函館市・八月中旬)

三百年以上の歴史を有する湯の川温泉を会場に、温泉街を流れる松倉川に浮かぶ灯籠流しがロマンチックな静の美しさを演出するほか、沖合の漁り火を背景に打ち上げられる花火の爽快な動の美しさも見所な、函館の夏の終わりを飾る祭です。

函館ハーフマラソン(函館市・九月下旬)

秋の函館を招待選手も招いて行う一般参加型マラソン。千代台陸上競技場をスタートし函館山の麓で折り返して、大森浜沿いの国道を走る爽やかなコースが見所です。

函館港(みなと)イルミネーション映画祭(函館市・十二月上旬)

「若き才能たちとの出会い」をテーマに一九九五年(平成七)に「函館山ロープウェイ映画祭」としてスタートした映画祭は、翌年よりシナリオ大賞の運営を行い、入選したシナリオからこれまで岸谷五朗主演「オー・ド・ヴィ」、宮崎あおい主演「パコダテ人」(ともに函館ロケ作品)など長短編あわせて十二作品が映画化・映像化され、「映画を創る映画祭」として全国的に知られています。一九九八年(平成十)に現在の名称になってからはクリスマスファンタジーの時期に合わせて毎年十二月月上旬に開催され、市民ボランティアの運営によって映画人と映画ファンとの濃い交流の場となっています。

はこだてクリスマスファンタジー(函館市・十二月一日〜二十五日)

一九九八年(平成十)に函館青年会議所が冬の観光イベントの目玉行事を目指して始めたイベントで、函館市と姉妹都市のカナダ・ハリファックス市より毎年寄贈される巨大な木に約五万个の電球を飾り、函館港に見事なクリスマスツリーが



浮かび上がります。また期間中は様々なイベントが運営され、函館のクリスマススムードを盛り上げています。

注：本文は、函館商工会議所から平成十八年十二月に発行された函館歴史文化観光検定「はこだて検定公式テキストブック」の中から、函館商工会議所の承認を得て掲載しました。



私と函館

道南会顧問 新谷 義克



私は昭和七年、万代町の当時、当別の沖に漁場を持つ網元の家で姉三人の末子の長男として生まれました。家の隣にヤン衆と呼ばれる漁師の飯場があり、大漁旗を翻して万代町の岸壁に帰ってくる船を迎えたこともありました。

その後、師範附属小学校から市中（前・東高、現・市立函館高）に進み、昭和二十年に終戦を迎えました。翌年二月に父が病死したことで、社会的、家庭的な価値観の大変化により、私はいわゆる不良少年となりました。そしていろいろと悪さをしたため、普通なら旧制の市中三年から新制東高一年に進学するはずでしたが、退学を宣告されました。



西高校舎

広柏葉高一年に編入しました。その結果、今までイジメる方だったのが、今度は転校生としてイジメられる方に回り、自業自得とはいえ高校一年生で親類もない土地で生活することの辛さを十分に体験しました。当時、精神的に支えてくれた母親の愛情が唯一の救いでした。母親にこれ以上親不孝はかけられないとの思いがこの一年間で心に刻み込まれました。後年考えると、この帯広での一年間が人生の転換期だったと思います。高校二年で中部高に編入。三年になる時、学区制で西高に移り、西高一回生として卒業しました。現在まで東・中部・西の

三校に在籍したのは私だけだと思えます。

その後、早稲田大学法学部に進学。しかし、法学部在学中に医師を目指すようになりましたが、当時早稲田では医学部受験の単位がとれず、西高より改めて卒業証明書をとり、東邦大学理学部一年に入学、一時両大学にダブって通学し、理学部二年で医学部受験単位を取得。早稲田卒業と医学部入学が同時に行われるはずでしたが、世の中そんなに甘くはなく、早稲田は卒業できず、医学部受験も失敗。翌年やっと法学部を五年かかっていたの卒業と医学部合格が同時に実現しました。卒業後、東京警察病院外科に十年勤務した後、府中市で開業しました。

今は、医者のほかには早稲田出の多種多様な友人にも恵まれ、人生を楽しんでいます。現在、物心両面で比較的恵まれた生き方がしていただけるのも、中学時代のワルより親の愛情の支えで早い時期に改心でき、その後それなりに努力した賜物と自負しています。

世間で無為な日々を送っている若者を見ると、早く若いときにしかできないことがたくさんあることを自覚し、いつも自分を高める工口スを持って生きて欲しいと思います。そのような努力は必ず実を結びます。私は現在、西高同窓会東京支



部の会長を二十数年やっていますが、総会には多い時は三百六十余名の出席があり、盛大に行われ共に懐かしい函館を語り合い故郷を偲んでいます。道南会の皆様もご出席希望の方は飛び入り大歓迎です。是非ご参加ください。東高・中部高・函商・遺愛・大谷等の同窓会東京支部との交流もしています。また、函館から進学、転勤等で上京された方は道南会等函館人の集まりに参加していただきたいと思えます。

私は、函館人は故郷を想う心が特に強いと思います。それは函館の歴史的価値、そして五稜郭・立待岬・夜景等の四季の風景、そして函館特有のおいしい魚介類に代表される食べ物等、どれをとっても他郷の人に自慢できるものばかりだと思えます。

函館にずうっと住んでいるより、外に出ることで新たに函館の素晴らしさが分かり、改めて函館に生まれ育ってよかったと実感しているこの頃です。
現在、早稲田大学商議員、東京地裁鑑定委員、立川簡裁民事調停委員、日本体育協会公認スポーツドクター、関東ラグビー協会マツチドクター。東京・岐阜県中津川市・函館（戸井潮寿荘）等五施設の特別養護老人ホームを理事長として運営。平成二年よりはこだて観光大使。

明けておめでとうございます
道南会顧問
森本 良平

明けておめでとうございます
道南会顧問
篠崎 昭彦

明けておめでとうございます
道南会顧問
鳥本 玲子

青柳小学校 創立百三十周年記念式典

道南会顧問 小助川 昭一

函館市立青柳小学校の開校百三十周年の記念式典と祝賀会が、平成十九年十月二十七日に開催され、東京青柳会から田沼・板垣・廣部・福田・納代・小助川の六名が参加しました。歴史ある小学校で初等教育を受けたことは何と幸運だったことでしょう。

青柳小学校は、明治十一年二月に開校しました。住吉町の民家に間借りしながら、児童数七



一名、教員三名、二学級で始まり、以来昭和九年の函館大火で木造校舎は消失し、昭和十年十二月に現校舎の鉄筋コンクリート三階建ての立派な建物になりました。戦後も復興など心を寄せ合いながら乗り越えてきた歴史ある校舎は、今も廊下の天井が高く、各柱にアーチ状の支えがあり、卒業以来六十余年振りに再会した校舎は古さを感じさせない素晴らしい建物でした。

児童数は、我々が在校した昭和十四年当時は千九百名おりましたが、現在は谷地頭小学校と統合しても二七三名と少人数でした。

終戦後の一時期は、二千三百名を数えた児童数も、地域の人口の流動化に伴う居住者の減少、少子化による現象でしょう。しかし、児童たちは伸び伸びと明るく輝いていました。校歌の一節にある「真杉のように育とうよ」という本校のスローガンのように伸び伸びと臥牛山を背に健やかに成長して欲しいとの願いを込めて記念式典に参加させていただきました。最後に、子どもたちの金管バンドに送られて退場しました。



記念祝賀会は、午後六時三十分より、五島軒本店で行われました。川上俊彦記念事業実行委員会委員長の挨拶に始まり、来賓各位の祝辞などが行われました。東京青柳会からは六名全員が出席し、テンプルスピーチを板垣氏がしました。しばし会食と各テーブルを回って歓談し、散会しました。

翌朝の函館新聞には、「歴史ある校舎 感謝いっぱい」との大きな見出しの記事が写真入りで掲載されていました。私共は、この学校を卒業し、社会人として巣立って現在あることを誇りに思っています。

第二十五回東京青柳会

田沼 修一

恒例の東京青柳会は、十一月九日、東京・港区北青山の青山ダイヤモンドホールで、会員四十五名に西谷康紫函館市東京事務所副所長が出席して賑やかに開催された。

板垣氏より、先日函館市で行われた開校百三十年記念式典に出席した報告の後、佐藤校長から開校百三十年の諸行事と、学校の現状についてイラスト入りの詳しい紹介があった。

なお、二十五年間続いた東京青柳会は、今回が最後の集まりということで、出席者から二上会長、板垣、三國両世話人に謝意を表すると共に、これからも形を変えても継続したいという意見も多く、改めて検討することになった。



明けておめでとうございます
道南会顧問

松田 昇

明けておめでとうございます
道南会顧問

二上 達也

明けておめでとうございます
道南会顧問

能味 寿哉

明けておめでとうございます
道南会顧問

中村 隆俊

明けておめでとうございます
道南会顧問

丹野 康男

千代ヶ岱小学校 東京地区同窓会設立総会

道南会常任幹事 菅原 大作

函館市立千代ヶ岱小学校の東京地区同窓会設立総会が、十一月十七日(土)午後二時三十分より、東京・中央区日本橋兜町の「ラーメン・古寿茂」で、開催された。

この日の会には、昭和七年卒業の河村泰平氏を始め、昭和三十四年卒の小泉雅義氏まで、年齢差二十七歳という幅広い年齢層の同窓生二十八人が出席した。出席者の内訳は、昭和十年代が九人、昭和二十年代十四人、昭和三十年代五人。

会では、最初と同窓会設立準備委員代表の神山茂郎氏が、同窓会設立までの経緯と今後の同窓会の方向性について挨拶を兼ねて報告した後、出席者で最長老の河村泰平氏の首頭で同窓会の発足を祝して乾杯。懇親会に移った。

懇親会では、自己紹介を兼ねて卒業年次と在校当時の思い出話を披露していただいた。小学校という極めて狭い範囲から全員が通っていたため、話していくうちお互いの自宅が近所同士だったことが分かるなど、非常に和やかな雰囲気の中で会が進められた。

会話はつきなかつたが、午後四時三十分過ぎ、全員で記念写真撮影。次回の再会を約束して散会した。

なお、千代ヶ岱小東京同窓会は、現在名簿搭載者が二百六十

二人いますが、引き続き同窓生の掘り起こしを進めております。千代ヶ岱小の同窓生をご存知の方は左記事務局までお知らせください。

千代ヶ岱小東京同窓会事務局
〒一八二・〇〇三三
調布市染地二の八の三E一〇一
FAX
〇四二(四八六)三八六七



函館弁コーナー

◎イーフリコギ
人前でしゃばっている人をいう。

ホントニ マコトダラ イーフリコギダナ。フダン ナンモヤラネクセニ ヒト イッペイレバ スグ メダツヨーニ シヤシヤリデイグンダモナ。
(本当に誠なら目立ちがりやだな。ふだんは何にもやらないくせに、人がたくさんいればすぐ目立つようにしゃしゃり出ていくんだものな)

このように人前で目立つ行動をとる人を批判しているとき、イーフリコギという。イーフリコギと同じ意味のことはアヤツケがある。アヤツケも、イーフリコギと同様に人前で目立つような行動をする人のことをいう。

◎コワイ
つかれたことをコワイという。

アー コワイ コワイ。コンナニ アルカサレルト ホントニコワイナ。

(ああ、疲れた、疲れた。こんなに歩かされると、本当に疲れるな)

明けておめでとうござります
道南会顧問
福津 達男

明けておめでとうござります
道南会顧問
平野 拓夫

明けておめでとうござります
道南会顧問
新谷 義克



平成十九年度夏期懇親会

菅原 大作

九月一日(土)、午後一時から、東京・御茶ノ水ホテル「聚楽」で、今年の夏期懇親会が開催された。

島田瑞子さんの開会の言葉と司会では始まった。最初に、川守田会長が「今年の夏は猛暑が続いたが、九月に入り急に涼しくなった。今年の新年総会で新体制になって八カ月が経過したが、新しい取り組みの一つとして会報「道南」を今号からA四判にして、文字も大きくし読みやすくした。会員の皆さんに喜んでいただけるようにこれからも努力したい。前会長が常々言われていたことだが会員の増強に努めてきた結果、皆さん方



のご協力で本日は十名を超える新入会員にご参加いただいた。これから新入会員を始め会員の皆さんが続けてご参加いただけるような楽しい会を目指したい。夏期懇親会は気楽な集まりとして立食パーティを行っていたが、時間の許す限りご歓談願いたい」とあいさつした。

続いて、板垣寿見子副会長が滝澤進北海道国際航空(エア・ドゥ)社長、末富義仁同東京支店長、伊野達哉北海道ふるさと会連合会副会長、高橋純二北海道新聞社東京支社編集局長、今井俊之サツポロビール部長の来賓を紹介した。

来賓を代表して、滝澤エアー・ドゥ社長が「北海道の翼として、現在、函館、札幌、旭川、女満別の四空港と羽田空港を結ぶ四路線で一日十七往復運行している。来年は洞爺湖サミットがあり、北海道を世界に発信する絶好の機会ととらえている。私どもは、道南・函館、北海道を元気にするために微力ながら努力したい」とあいさつした。

その後、中村隆俊顧問が「私は「出合い」という言葉が好きだが、本日ここで皆さんが出会ったわけなので、この出合いを大事にして、この道南会が川守田会長を中心に益々発展されることを期待して杯を上げたい」と述べて乾杯。懇親会に移った。懇談の中、十二人の新入会員



を板垣副会長が紹介しそれぞれの自己紹介が行われた。

懇親会には、来賓新旧会員百十六人が参加し、壁に貼られた函館市の観光ポスターが雰囲気盛り上げる中、会員相互の函館弁の会話が弾み大変賑わっていた。

懇親会には、函館市から函館ワインが、サツポロビールからはビールが寄贈され、参加者はワインとビール楽しんでた。なお、この日の参加会員にはお土産として、「北海道銘菓・海鮮うに煎餅(北海道製菓提供・本社・函館市)」と「玄米クッキー・あさいっちゃん(函館朝市提供)」が手渡された。

平成十九年度

夏期懇親会出席者

【来賓】

- 北海道ふるさと会連合会 副会長 伊野 達哉様
- 北海道国際航空株式会社 社長 滝澤 進様
- 東京支店長 末富 義仁様
- サツポロビール株式会社 営業推進部専任部長 今井 俊之様
- 北海道新聞東京支社 編集局長 高橋 純二様

【参加者】

- 會澤雅樹、朝倉敏夫、浅田和幸、安達昌子、荒木道雄、五十嵐英壽、石畑きね子、泉 龍夫、板垣寿見子、今井 清、石黒秀喜、大水和彦、大塚幸夫、荻野幸平、小熊勝夫、小山西、川口高子、川守田孝平、川守田礼子、菊池紀邦、歸山武志、越野 徹、小助川昭一、小谷泰三、小林寅雄、小林嘉則、小森良彦、小山和彦、小山慶子、小崎みつる、斉藤勝美、佐藤成子、佐藤マサ、佐藤元昭、櫻川梅房、坂本保子、澤株正始、澤株尚子、汐谷 進、島田瑞子、新谷義克、菅 愛子、菅原大作、杉田博子、須藤珠実、瀬田松吉昭、染木トシ、高木晃一、高田和扶、高橋 大、竹中裕行、田沼修二、田村保子、田村仁、田村良人、田村房江、丹

- 野康男、千葉純子、続 薫、寺田耕治、照井陽子、時田厚子、時田敦子、豊田利雄、豊田みさ子、鳥本玲子、長島 康、中川和彦、中島利夫、中村隆俊、中山泰誇、納代鉄也、楢木久澄、成田きよえ、成田慶子、新山春一、西谷康紫、沼崎貞良、沼崎茂子、根来美和子、野末和子、濱片志津子、原 ヒ工子、原京子、原口久江、原田美恵子、比嘉裕子、東川正秀、福島 紀、藤山秀樹、二上達也、古井勝春、北條義寛、堀内洋子、本間和吉、本間作喜、松浦和彌、松本紀人、三國比左雄、三橋淑子、葉袋泰三、三村寿雄、森岡偉行、矢内喜代、山木和子、山田克明、吉田恭子、渡邊一郎、渡辺宏司、渡辺丞二、渡辺多市、渡部良孝、古井勝春、堀内洋子、堀江良子、本間作喜、松浦和彌、松代晃明、三國栄顕、三國比左男、三村寿雄、望月啓子、山木和子、山田克明、山名昭二、山本陽子、若林英毅、渡邊宏司



『田辺三重松と函館の画家展』を終えて

道南会常任幹事 小林 嘉則

平成19年9月19日〜24日まで
あすの道南を拓く会主催による
『田辺三重松と函館の画家展』
が開催されました。



田辺三重松画伯は函館が生んだ風景画家として全国的に知られていますが、特に赤、青、緑、黄と大胆な色使いで豪快な山々を描き、別名色彩画家とも呼ばれました。昭和46年に74才で亡くなつて36年経ち、今年は生誕110周年を迎えました。現在でも函館の道立美術館では常設で開催されているので、いつでも見る事が出来ます。

その生誕記念と合わせて函館出身の画家の方々に参加を呼び掛けたところ、13名の方が出品してくれました。年齢順にご紹介します。

石畑きね子さんは庁立高女（現・西高校）昭和16年卒、日本画、田辺三重松画伯が先生をしてきた時の教え子という関係。

早藤一郎さんは工業高校17年卒、油絵、仕事でインドに赴任した時に出会ったというインド人の若い娘の肖像画はとても人氣でした。

小室禮子さんも庁立高女昭和21年卒、油絵、幼少の頃から田辺画伯の指導を受け、画家として大きな画展に出品されて来ました。情熱的な花の絵を出品。

竹部雅人さんは函中昭和32年卒（59期）、水彩画、同窓会名簿では住所不明になってしましたが偶然に出会った函中生からの知らせで、今回の参加になったエピソードがありました。

岩井洋子さんは遺愛女子高昭和35年卒、油絵、毎年開かれる女流展の常連でもあり、受賞経験多数、今回唯一の抽象画を出展されました。円を基調にブルー色の濃淡で美しいバランスを見せていました。

山崎康子さんは函中昭和36年卒（63期）、油絵立体、いつもユニークな作品が多いが、各国の民族人形を立体化して二枚のボードに張り込んだユーモアな作品を出品。

国井しゅうめいさんも函中36年卒（63期）。水彩画、年に数回の個展を各地で開催する技巧派で有名。郵政省発行の函館絵葉書や遺愛女子高の建物絵葉書

が美しい。佐渡谷安津雄さんも函館在住の函中37年卒（64期）。函館の風景をテーマにしているが、最近ではパリを題材にモネ風のタッチが明るく表現されている。

杉浦佐知さんも函中37年卒の同期生。日本画、女性にしては大胆かつ力強い構図が魅力。國學院大学教授として指導の傍ら旅人会に所属して精力的に活動されている。

味戸ケイコさんは遺愛女子高昭和37年卒。イラストレーターとして知られているが、絵本作家でも名を成している。幼少時からを描く事しか興味がなかったという弧舟に満ちた雰囲気がある印象的。

鈴木邦江さんも遺愛女子高昭和43年卒。油絵、神戸在住、スペインの海、空、白い家など明るく眩しい光りを醸して独特の風景画は女性田辺画伯の心境を思わせる。

高崎美也子さんは今回一番の若手で函中昭和49年卒（76期）。現在杉並区の中学校で美術科の指導をしている。日本画の題材とは思えないユニークな画風が面白い。

以上13名の参加者プロフィールをご紹介しますが、7名が中部高校、遺愛女子高3名、庁立高女2名、工業高校1名という構成でした。東高校、商業、白百合にも絵を描いている人が

田辺三重松画伯略年譜

1897年	0歳	9月1日	北海道函館区大黒町（現、函館市弁天町）に生まれる。
1916年	19歳	3月	函館商業学校を卒業。 実家の呉服店を手伝いながら絵の勉強を続ける。
1928年	31歳	3月~4月	家業を廃業し函館市立新川尋常小学校の正教員となる。
		9月	第15回二科展に出品し初入選。以後毎年、同展に入選。
		9月	第4回道展で北海道長官賞を受賞。
1934年	37歳	3月	“函館大火”でアトリエが焼失し、多くの作品を焼失する。
		6月	新美術家協会会員に推挙される。
1957年	60歳	10月	函館から東京の練馬区東大泉町に住居を移す。
1967年	70歳	6月	大雪山の残雪をスケッチ中に網膜剥離をおこし、右眼の視力を失う。
1971年	74歳	2月	第1回全道展会員展に《富士》を出品。
		9月	第3回北海道開発功労賞を受賞する。
		10月	フジテレビで 「テレビ美術館 - 田辺三重松・高らかなる風景」と 「ミュージック・ギャラリー - 田辺三重松の作品」が 放映される。
		12月9日	心臓喘息発作のため東京練馬区東大泉町の自宅で死去。



いるのですが、呼び掛けが行き届かなかったのか参加者が居なかったのが、残念な事でした。しかし多くの方々からのご協力をいただき紙上を借りて御礼を申し上げたいと思います。

『あすの道南を拓く会』主催とはいえ、資金もなく先行きの心配をしながらの企画でしたが、主催者代表の田沼修二会長には個人的な援助を含めて大変なご協力をいただきました。資金的には(1)参加費用、(2)協賛・協力金、(3)田辺画伯のカット作品の販売売上金が夫々3分の1づつが基になって

赤字を出さなくて済みました。参加費を負担しながら出展していただいた皆様ありがとうございました。企業からはジャックさんのご協賛、団体としては出品者がおられないのに東高校さんのご協力、そして個人の方々のご寄付をいただきありがとうございました。また、田辺画伯の絵を出展していただいた御遺族とカット作品を提供していただいた田辺彩子さんのご協力を感謝申し上げます。

最後になりましたが、開催期間中にご高覧いただいた方々や特に道南会の会員の皆様には多

くの方に来ていただきありがとうございました。記名数300名、無記名を入れますと400名近い方に見てもらいました。道南に載った記事を見て釧路から来られた方、通りがてらに田辺三重松画伯の名前を見て入って来られた旧知の方など、たくさんのご縁が生まれました。

毎日受付に座っていただいた皆さんにはいろいろな方との交流を楽しんでもらいました。この一年準備に取組んでいただいた皆様には御苦労さまでした。

こんな地方色に溢れた絵画展が成功裡に終える事が出来ましたのも、函館の絆の強さの賜物と感謝申し上げます。

新入会員紹介

- () 内は出身小学校
- 浅田和幸 (大阪市出身) はこだて観光大使
- 川守田孝平さんの紹介
- 石黒秀喜 (七飯町・軍川)
- 薬袋 泰さんの紹介
- 大塚幸夫 (桔 梗)
- 越野 徹 (桔 梗)
- 小山和彦さんの紹介
- 櫻川梅房 (万年橋)
- 函館の新聞で知って
- 佐藤マサ (汐 見)
- 鳥本玲子さんの紹介
- 続 薫 (七飯町・七重)
- 薬袋 泰さんの紹介
- 野末和子 (渡島砂原)
- 浜片志津子 (東 川)
- 須藤珠実さんの紹介
- 原 京子 (師 範)
- 大谷高教諭・須藤珠実さんの紹介
- 北條義寛 (中 島)
- 山田克明さんの紹介
- 松本紀人 (高 盛)
- 小山和彦さんの紹介

秋の叙勲

菊薫る文化の日、平成十九年度秋の叙勲で、道南会顧問平野拓夫氏が、瑞宝章中授章を受賞なされました。

心からお祝いを申し上げます。

訃報

道南会の函館行事などで大変御協力いただいた、柳沢 勝氏(六十五歳)が、平成十九年十一月二十一日逝去されました。慎んで御冥福をお祈り致します。



柏野小学校・的場中学校・函館東高校卒。ホテル函館ロイヤル、はこだて明治館、はこだて海鮮市場などを展開する魚長食品グループを築いた。二〇〇一年から函館商工会議所副会頭を務め、現在三期目。シンガポール政府観光局名誉観光領事。日本最古の社会人野球クラブチーム、函館大洋倶楽部(オーシャン)の前理事長。

北海道新聞

2007年(平成19年)9月20日(木曜日)

道南 雄大にスケッチ

東京で田辺三重松作品展

函館出身の日本を代表する風景画家田辺三重松さん(八十七)と、函館出身の画家の作品を集めた絵画展「あすの道南を拓く会」の主催。田辺さんの生誕百十年を記念して初めて開いた。田辺さんは函館市で育ったが、北海道の雄大な自然を力強く描き、北海道を多岐にわたって支那の風景画、道南の風景のスケッチなど十九歳の田辺作品を展示したほか、田辺さんの教え子二人を含む函館出身の画家十三人の作品計二十九点を展示した。写真。

この日は、「田辺先生」の授業を受けた生徒たちが大勢会場に訪れ、作品の前で「輝やかでおもしろい先生だった」「いつもスケッチブックを持ってた」などと思い出話に花を咲かせていた。無料、二十四日まで。



出品者・田辺画伯関係者・協力スタッフ一同

道南会行事報告

サッポロビール千葉工場見学
今年最高の暑さかと思われる八月十一日(土)、夏恒例の行事である、サッポロビール千葉工場の見学会を開催した。

午前十一時半、JR津田沼駅に集合、サッポロビールの送迎バスで工場に向かった。

生憎土曜日の為、殆どの生産ラインは稼働していなかったが、ガイドさんの説明を聞きながら工場を廻り、ビールが待つ会場へと急いだ。

サッポロビール、今井部長の挨拶のあと早速乾杯、美味しいビールで乾いた喉を潤した。次々とグラスを干しているうちに時間となり、お土産を頂いて散会した。参加者五十一名。



昭和記念公園コスモスの会
九月二十九日(土)午前十二時

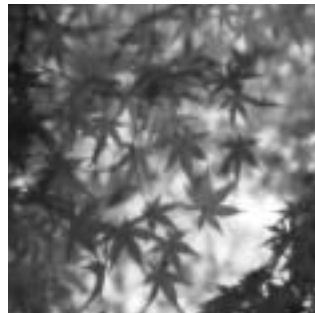
JR青梅線・西立川駅改札口に集合。前夜来の雨が残り、集合時刻になっても小雨が降り続く生憎の天候だったが、定刻までに参加者が揃い、昭和記念公園に入場。園内で雨宿りができる休憩場所を探しながらしばらく散策した。

そして、公園の中ほどの広場の近くに屋根のあるベンチが見つかり、そこで雨宿りを兼ねての昼食にした。皆さんが持ち寄った手作りの料理を肴にビールやお酒、お茶などを飲みながら歓談しているうちに、傘が手放せなかつた雨も完全に上がり、本来の目的のコスモス畑へ。
コスモスは、場所によっては咲き方にムラが見られたが、最

盛期のコスモス畑で記念撮影した。

広い公園内を見学しながらしばらく散策した後、西立川駅口と立川駅口への分岐点で二組に別れ、それぞれ出口に向かった。このうち、立川駅口のグループは、出口側の喫茶店に入り、それぞれ好みの飲み物やソフトクリームなどを楽しみながらしばし歓談した後、立川駅に向かった。参加者十九人。

代々木公園紅葉狩り
十一月十五日(木)午前十一時



JR山の手線・原宿駅表参道口に集合。

快晴微風の絶好の小春日和の天候に恵まれ、代々木公園内の紅葉は全体としては少し早かつたものの色つき始めた木々を愛でながらしばしの散策。中央広場付近の芝生にレジャーシートを広げて車座になつて昼食に。公園の入り口で購入したビールやお酒、お茶を飲みながら歓談が続いていたが、話題の中心はやはり函館時代の思い

出話 各所で函館弁の会話が飛び交っていた。

次回の道南会月例行事では、函館弁以外話してはいけない会を企画してはどうか? などという意見も提案されていた。参加者二十八人。



同窓会の活動状況

◆東京弥生会

十一月十日(土)
日本橋三越本店 十一名

◇遺愛同窓会

十二月七日(金) 午前十一時
アイビーホール青年会館

編集後記

今号も前号に引き続き名刺広告を掲載いたしました。なお、次号以降も名刺広告をきめ、個人または企業広告を掲載したいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。

道南会では、今年、一月の新年総会、九月・夏季懇親会のほかに、二月・湯島天神・梅見の会、三月・大洗でアンコウ鍋を食す会、同じく三月・新宿御苑・お花見の会(悪天候で中止)、四月・秩父桜の丘ハイキング、五月・東京タワーと浜離宮恩賜庭園の散策、六月・小岩菖蒲園の散策、七月・ゴルフコンペ、八月・サッポロビール工場見学、九月・昭和記念公園コスモスの会、十一月・代々木公園で紅葉狩り、をそれぞれ行いました。

函館弁を愛する会では、入会の募集もしておりますが、函館弁の面白いエピソードがありましたら、そのお話しを載せたいと思っておりますので原稿をお寄せ下さい。あまり知られていない函館弁がありましたら、どちらの町で使われていたのかもお知らせ下さい。

会報「道南」

二十年・新年号・通巻47号

発行 平成二十年一月一日

発行所 北海道道南会事務局

横浜市鶴見区生麦

四九 十三 八〇三

川守田 気付

印刷所 柳ソーラン社

中央区日本橋小伝馬町十六八